

目黒レクチャーコンサート邦楽 煌(きらら)

山田流箏(そう)曲の演奏と共に箏の魅力をお届けします。

時 5月16日(土) 14:00開演(13:30開場)

場 中目黒GTプラザホール

出演 芦垣翠盟(尺八)、高橋佳子(箏・三絃) など

曲目 「赤壁賦」「都の春」 など

¥ 全席自由一般4,000円、22歳以下2,000円、親子券5,000円。未就学児入場不可

チケット取り扱い ②。発売中

0歳からのオーケストラコンサート

時 6月27日(土) ①11:30②14:00開演(各30分前開場)

場 めぐろパーシモンホール大ホール

出演 宮松重紀(指揮)、東京21世紀管弦楽団

曲目 「アンパンマンのマーチ」、ベートーベン作曲「交響曲第7番第1楽章(カット版)」など

¥ 全席指定一般2,500円、3歳～高校生1,000円。2歳以下の膝上鑑賞は保護者1人につき子ども1人まで無料。座席が必要な場合は有料

チケット取り扱い ①～③。発売中



宮松重紀 (21世紀指揮者)

チケット  
取り扱い

① 専用電話 ☎ 5701-2904 (10:00～19:00)

② チケットセンター窓口 (10:00～19:00)

③ めぐろパーシモンホール Web



問 めぐろパーシモンホール事業課 (☎ 5701-2913, FAX 5701-2968)

皆さん、こんにちは。区長の青木英二です。

新年度が始まって1カ月がたちました。目黒川沿いに咲き誇る桜を見ながら、フレッシュな気分で新生活を始められたかたもいらっしゃるのではないのでしょうか。

この4月、区役所には117人の新入職員が加わりました。心機一転、新たな体制で「さくら咲き 心地よいまち ずっと めぐろ」の実現に向け、業務にまい進してまいります。

私は、先の区長選挙で、区長6期目の任期4年の途中である3年で辞職することを公約いたしました。したがって、今年度が「ラストイヤー」となります。目黒のために身を切って最後の大仕事をする覚悟で、これまで以上にスピード感を持って区政の発展にベストを尽くしてまいります。

さて、5月5日は「こどもの日」です。区では、学校、家庭、地域が一体となり、「子どもたちが学び合い、成長し合えるまち」を目指しています。好きなことに夢中で取り組み、目を輝かせる子どもたちの笑顔は、私の日々のパワーの源泉です。

今号の区報では、区の鳥に指定されているシジュウカラをはじめとする、目黒のいきものとみどり、生物多様性について特集しています。子どもたちにもわかりやすく伝えるよう振り仮名を付け、迷路やクイズを交えて紹介しました。

こうした自然を次世代に残していくことは、私たち大人の使命です。

新緑が美しいこの季節、区内に8つある「めぐろの森」を皆さんも散策してみたいはいかがでしょうか?きっと、新しい発見があるはずです。



目黒区長 青木英二

防犯 QUIZ

空き巣 編



役立つ防犯・防災の知識をクイズで紹介。いつもの備えを、もしもの時の安心につなげよう。

空き巣に関するクイズです。次の問題で正しいものを選びましょう。

Q 合鍵の不正作製を防止するため、警察庁が呼びかけている「3つのNG」は、鍵を家族など以外の必要のない人には「見せない」「渡さない」、あと一つは何?

①

洗わない



②

温めない



③

写さない



この面の一番下で答えを確認しよう!

問 生活安全課 (☎ 5722-9667, FAX 5722-7936)

Megu's Diary  
めぐの日記



区内在住のインテリアコーディネーター「めぐ」がおすすめするスポットを日記につづっています。

no.54:

ウェスティン  
ガーデン



友達とアフタヌーンティーをするためにウェスティンホテルに行ったら、建物の脇に「The Westin Garden」のプレートを発見。小道を進むと、森を思わせる美しい緑が広がっていた。滝や小川もあって、ここが目黒だっというのを忘れそうになっちゃった。6月にはアジサイが見頃らしいから、また行きたいな。

ウェスティンガーデン(ウェスティンホテル東京)

世界的景観アーティストの石原和幸氏が「里山の暮らし」をイメージしてデザインした庭園。金沢の兼六園から株分けされた桜や16種類のアジサイが楽しめる「あじさいの庭」など、300種類以上の植物が植えられ、四季折々の自然を楽しめる。ホテル利用客以外も自由に散策できる。

問 広報広聴課 (☎ 5722-9486, FAX 5722-8674)

これまで訪れたおすすめスポットは「おでかけマップ」から >>>



防犯 QUIZ

正解は ▶▶▶

③。写真や動画に写っている鍵の刻印番号から、不正に合鍵を作製される可能性があります。過去に、無断で他人の鍵を撮影し、写っていた刻印番号から、鍵を複製して、住居に侵入するという事件が発生しています。合鍵の不正作製を防止するため、鍵を家族など以外の必要のない人には「見せない」「渡さない」、写真や動画で「写さない」ことが大切です。【参考:警察庁「住まいる防犯110番」】